

高齢者施設における 感染予防対策

2021.09.28 プレヴェール渋川・Web同時配信

前橋赤十字病院 感染症内科
林 俊誠 | はやし としまさ

標準予防策はまずこの2つ

すべての患者のケアに際して
手指衛生を行い、

汗以外の体液に曝露する可能性が
ある場合や粘膜に触れるときのみ
個人防護具を着用すること。

感染対策が施設の運命を握る

——覚えておきたい3つのこと

1. 標準予防策が最優先
2. コロナ感染の三経路
3. クラスターを防ぐコツ

① 標準予防策が最優先 ② コロナ感染の三経路 ③ クラスターを防ぐコツ

- 全患者に手指衛生
 - または流水手洗い
 - 体液には個人防護具
- 飛沫感染
 - 接触感染
 - 空気感染（限定的）
- 相手のマスクを確認
 - 自分の目を守る
 - 換気を確認する

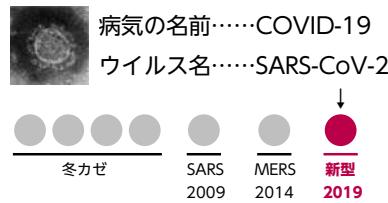
もっとも重要な予防策は

飛沫 感染予防策	接触 感染予防策	空気 感染予防策
■ 距離 ■ 遮蔽 ■ 患者マスク	■ 個室隔離 ■ ガウン着用 ■ 本人用	■ 隙圧室 ■ N95マスク ■ 患者マスク

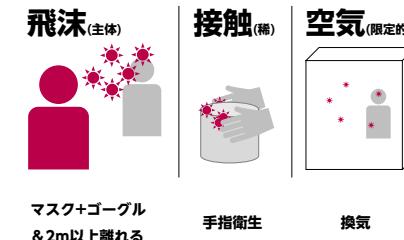
標準予防策

- 手袋・マスク・ゴーグル・エプロン
- 手指衛生など

7種類目のコロナウイルス



新型コロナ 3つの感染経路

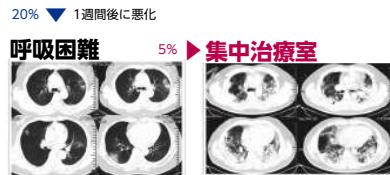


濃厚接触～発症まで約5日



無症状から重症まで幅広い

風邪症状
嗅覚味覚異常 80% ▶ 1週間で治る

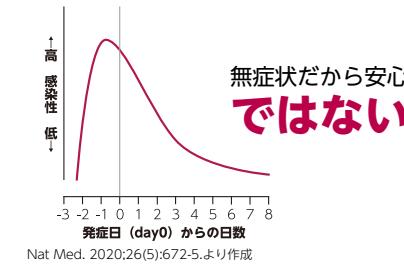


重症化のリスク因子

- 65歳以上の高齢者
- 慢性閉塞性肺疾患
- 慢性腎臓病
- 糖尿病
- 高血圧
- 心血管疾患
- 悪性腫瘍
- 肥満 (BMI 30以上)

もし当てはまれば
今のうちに
治療しておきましょう

2日前～9日目まで感染性



退院基準＝感染性の消失

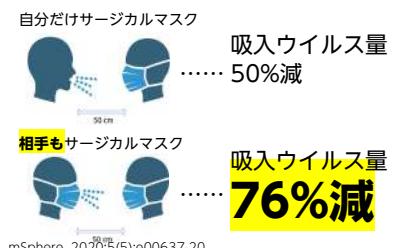
- 症状があれば発症から10日目 (ICUは20日) または
- 37.5度未満で症状がよくなって3日目のどちらか長い方

■ あるいは無症状ならPCR検体採取日から10日目

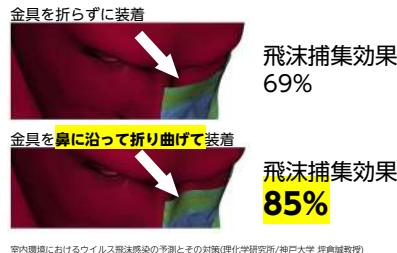
退院時の再度のPCR検査は不要です

0日目 1 2 3 7 8 9 10日目
9/28 (+) → 10/8 退院

相手のマスク着用を確認！



■ 鼻の形にフィットさせる！



室内環境におけるウイルス飛沫感染の予測とその対策(信化学研究所/神戸大学 坪倉謙教授)

■ 空気感染が起きる条件

- 換気が不十分
- ▶ N95マスク
- エアロゾル発生処置

- 誘発探痰、気管吸引
- 気管挿管・抜管、用手換気、気管切開術
- 心肺蘇生
- 非侵襲性陽圧換気装置の使用
- 気管支鏡検査、ネブライザー療法



■ 部屋の換気を確認しよう

換気の目安として、室内の二酸化炭素濃度を測定し
1000ppmを超えていないかを確認する方法があります。
外気の測定値は415～450ppmとなるはずです。

※人から50cm以上離し、床から1mの位置で測定してください。

NDIRセンサー 二酸化炭素 × 🔎

日本産業衛生学会 國域のための新型コロナウイルス感染症対策ガイド (2021/5/28) 及び厚生労働省 各場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法について (2020/11/27) 参照

■ 患者の2m以内で眼を守る



製品の選び方のポイント

- いつでも・どこでも・気軽に使える
- 曇らない・曇りにくい

■ 手指衛生ベストタイミング

① Gel IN !



手洗い

手消毒

手洗い

手消毒